



Global action
against dementia

認知症サミット日本後継イベント

－ 新たなケアと予防のモデル－

11月5日(水) 専門分科会
日本政府主催レセプション
11月6日(木) 本会議
11月7日(金) 視察

会場: 六本木アカデミーヒルズ(東京都港区)



独立行政法人
国立長寿医療
研究センター



社会福祉法人浴風会
認知症介護研究・研修
東京センター



Global action
against dementia



49階では無料でWi-Fiが使用できます



1日目: 11月5日(水) 専門分科会

9:30 ~10:00	ウェルカムアドレス オーディトリウム		
	三浦 公嗣(厚生労働省老健局長)		
	鳥羽 研二(独立行政法人国立長寿医療研究センター総長)		
	黒川 清(世界認知症会議 委員)		
	横倉 義武(日本医師会会長)		
	Shekhar Saxena (WHO本部精神保健部部长)		
	山本 朋史(週刊朝日記者)		
10:00 ~ 11:30	セッション-0 各国の認知症の予防とケアの現状報告 (10:00~11:30) オーディトリウム 各国の認知症の人、ケアと予防に関する施策・システムの概要についての報告を行い、各国の政策の動向についての共通理解を図る。	OECD「医療の質のレビュー公表イベント」 (10:00~11:45) コラボレーションルーム1+2 OECDは、日本を含むOECD諸国の医療の質と関連政策について審査と評価を行っている。OECDによる日本のレビューの調査結果の発表の後、パネリストが日本の医療の現状及び今後の課題について議論する。報告書の全体版は数ヶ月以内に発刊される予定。	
	【座長】鳥羽 研二(独立行政法人国立長寿医療研究センター)		【開会】牛尾 光宏(厚生労働省)
	【座長】Christian Berringer (厚生省, 独)		【挨拶】Mark Pearson (OECD)
	Charles Alessi (イングランド公衆衛生サービス, 英)		【発表】Francesca Colombo (OECD)
	Yves Joanette (カナダ保健研究機構& モントリオール大学, 加)		【司会】熊川 寿郎(国立保健医療科学院)
	Etienne Hirsch (国立保健医学研究機構, 仏.)		今村 聡 (日本医師会)
	Kenneth Earhart (保健福祉省, 米)		福井 次矢(聖路加国際病院)
	Teresa Di Fiandra (健康省, 伊)		松田 晋哉(産業医科大学)
	Jürgen Scheftlein (EU)		今中 雄一(京都大学)
	水谷 忠由 (厚生労働省)		武田 俊彦(厚生労働省)
11:30 ~ 13:00	関係者交流昼食会 (六本木ヒルズクラブ) 12:15~13:00 ブース・ポスター展示会場にて自由討議(カンファレンス7)	福島 靖正(厚生労働省) 【閉会】大鶴 知之(厚生労働省)	

※当該プログラムにおける海外登壇者の所属名は仮訳である。



1日目: 11月5日(水) 専門分科会

		セッション-1 認知症予防とケアー適時適切な支援の提供 (13:00~15:00)	セッション-2 認知症予防とケアの科学的側面 (13:00~15:00)
		オーデトリウム	スカイスタジオ
		<p>予防・ケアの新たなモデルについて、認知症の時間的経過に即した観点から検討することを目的とする。 早期の診断から初期対応、予防、診断後の支援からターミナルケアに至る各段階における介入・支援の形態と各主体の連携方策についての新たなモデルを見出す。</p>	<p>従来、経験に多くを依存していた認知症の予防やケアの分野において、客観性を確保するための取組みが進められている。認知症の予防やケアに関し、各地で進められている実証的研究から、科学的な根拠に関する現在の知見を共有し、今後の施策への活用の可能性や、今後進むべき研究の方向についての示唆を得る。</p>
13:00 ~ 15:00	【座長】長谷川 和夫(社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター)	【座長】鈴木 隆雄(独立行政法人国立長寿医療研究センター)	
	【座長】Yves Joannette (カナダ保健研究機構& モントリオール大学, 加)	【座長】Martin Prince (キングス・カレッジ・ロンドン, 英)	
	山口 晴保(群馬大学)	Vladimir Hachinski (ウエスタンオンタリオ大学, 加)	
	大河内 二郎(公益社団法人 全国老人保健施設協会)	Piu Chan (北京首都医科大学)	
	池田 学(熊本大学)	柳澤 勝彦(独立行政法人国立長寿医療研究センター)	
	Charles Alessi (イングランド公衆衛生サービス, 英)	Liang-Kung Chen (台北退役軍人病院老年医学センター, 台湾)	
	Howard Bergman (マギル大学, 加)	島田 裕之(独立行政法人国立長寿医療研究センター)	
	Florence Pasquier (レジオナル・ユニヴェルシテール・ド・リール総合病院, 仏)	Dawn Brooker (ウースター大学, 英)	
	Peter Whitehouse (ケースウェスタンリザーブ大学, 米)	Graham Stokes (Bupa)	
	Francesca Colombo (OECD)	数井 裕光(大阪大学)	
15:00 ~ 15:30	休憩		



1日目: 11月5日(水) 専門分科会

1日目: 11月5日(水) 専門分科会		
15:30 ~17:30	<p>セッション-3 認知症の人が地域で暮らす (15:30~17:30)</p> <p style="text-align: center;">オーディトリウム</p> <p>認知症の人々は、診断を受けた後も継続して自らの生活を営めることが重要であり、このための新たな取組みが進められている。 これらの取組みについての現在の知見を共有し、今後の施策への活用の可能性や、今後の方向についての示唆を得る</p>	
	<p>セッション-4 認知症に関する理解の促進や教育の推進 (15:30~17:30)</p> <p style="text-align: center;">スカイ スタジオ</p> <p>認知症に関するスティグマを防止するため、啓発活動が重要であるが、啓発を実際の行動変容につなげるための様々な新たな取組が行われており、その可能性を探る。 認知症に関する診断、予防、ケアの知識・技術については、保健医療介護関係者に広く浸透することが重要であり、一部の専門家からより広範な関係者への知識の共有が必要である。また、すでに高齢化に直面している国から今後認知症問題へ直面する国々への知識・経験の共有が重要である</p>	
	【座長】神崎 恒一(杏林大学)	【座長】本間 昭 (社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター)
	【座長】Beth Kallmyer (アルツハイマー協会, 米)	【座長】 Marc Wortmann (国際アルツハイマー病協会)
	Jean Georges (アルツハイマーヨーロッパ)	Gillian Ayling (保健省, 英)
	栗田 圭一(地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター)	Sabine Jansen (アルツハイマー協会, 独)
	Annette Pauly (連邦家庭・高齢者・女性・青少年省, 独)	Michael Splaine (国際アルツハイマー病協会)
	Jeremy Hughes (アルツハイマーソサエティ, 英)	Tasanee Tantirittisak (ブラサット神経研究所, タイ)
	高見 国生(認知症の人と家族の会)	新田 國夫(医療法人社団つくし会)
	Ki Woong Kim (国立認知症研究所, 韓国)	齊藤 訓子(日本看護協会)
内海 久美子(砂川市立病院)	永田 久美子(社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター)	
大谷 るみ子(大牟田市認知症ライフサポート研究会)	遠藤 英俊(独立行政法人国立長寿医療研究センター)	

1日目: 11月5日(水) 政府主催レセプション

18:00 ~20:00	六本木ヒルズクラブ(51階)
	【歓迎挨拶】 塩崎 恭久(厚生労働大臣)

1日目: 11月5日(水) ブース・ポスター展示 (カンファレンスルーム7)

		ブース	ポスター
9:30 ~17:30	1	<ul style="list-style-type: none"> 国際アルツハイマー病協会 	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 認知症の人と家族の会
	2	<ul style="list-style-type: none"> 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症介護・研究研修センター(東京, 大府, 仙台)
	3	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 日本精神科病院協会 	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 全国老人保健施設協会
	4	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 日本老年精神医学会 一般社団法人 日本認知症ケア学会 	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 日本認知症グループホーム協会
	5	<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人 国立長寿医療研究センター 	<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人 国立長寿医療研究センター バイオバンク
	6	<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症医療介護推進会議
	7	<ul style="list-style-type: none"> 認知症フォーラム.com 	
	8	<ul style="list-style-type: none"> OECD 	
	9	<ul style="list-style-type: none"> NPO法人ハート・リング運動 	
	10	<ul style="list-style-type: none"> リハビリテーション専門職団体協議会 一般社団法人 日本作業療法士協会 公益社団法人 日本理学療法士協会 一般社団法人 言語聴覚療法士協会 	

※ 自由討議 12:15 から 13:00 まで



2日目: 11月6日(木) 本会議 (タワーホール)

9:00 ~9:30	開 会
	塩崎 恭久(厚生労働大臣)
	黒川 清(世界認知症会議委員)
	Dennis Gillings (世界認知症特使)
	Mark Walport(英国政府首席科学顧問)
	Shekhar Saxena (WHO本部精神保健部部长)
	中村 重信(認知症の人と家族の会顧問)
	藤田 和子(日本認知症ワーキンググループ共同代表)
	*他の演者は現在調整中
9:30 ~10:00	基調講演:「認知症における尊厳: 認知症の人の生活を政策でいかに改善できるか」
	Mark Pearson(OECD)
	Shekhar Saxena (WHO)
10:00 ~11:15	トピック1: 地域における認知症予防とケア~認知症の状態に応じた適切な予防とケア 前日の最初のセッションの各国の現状報告、OECDの報告から、現状に対し共通の認識をしたうえで、前日のセッション1で話し合われた地域における適時適切な予防とケアについても各スピーカーから話をし てもらう
	鳥羽 研二(独立行政法人国立長寿医療研究センター)
	Christian Berringer (厚生省, 独)
	Yves Joannette (カナダ保健研究機構& モントリオール大学, 加)
	長谷川 和夫(社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター)
	Jacqueline Hoogendam (福利・厚生・スポーツ省,オランダ)
	Jeremy Hughes (アルツハイマーソサエティ, 英)
	Geoff Huggins (Acting Director of Health and Social Care Integration, スコットランド)
	Etienne Hirsch (国立保健医学研究機構,仏)
Jeff Huber (Home Instead株式会社,米)	
11:15 ~11:30	休憩(スライドショー 國森康弘 写真家)
11:30 ~12:45	トピック2: 認知症予防とケアへの科学的アプローチ 前日のセッション2でまとめられた認知症予防とケアの科学的側面について各学会や研究者から、研究の最前線の話をお各演者から話をし てもらう
	鈴木 隆雄(独立行政法人国立長寿医療研究センター)
	Martin Prince (キングス・カレッジ・ロンドン,英)
	原山 優子(総合科学技術・イノベーション会議)
	森 啓(大阪市立大学)



2日目: 11月6日(木) 本会議 (タワーホール)

<p>11:30 ~12:45</p>	<p>Philippe Amouyel (アルツハイマー病対策財団, 仏) Yves Joanette (カナダ保健研究機構& モントリオール大学, 加) 大内 尉義(虎の門病院)</p>
<p>12:45 ~14:15</p>	<p>関係者交流昼食会 (六本木ヒルズクラブ 51階) スライドショー (タワーホール 國森康弘, Cathy Greenblat) ロボット展示会場において、デモンストレーション (スカイスタジオ)</p>
<p>14:15 ~15:30</p>	<p>トピック3: 認知症にやさしいコミュニティとICTの活用 前日のセッション3でまとめられた、認知症の人と、地域社会の在り方について概観し、認知症にやさしいコミュニティに関して話をしてもらう。そのような社会実現のために、IT等の新たなテクノロジーは何ができるか、についても、関連省庁や企業代表などから話をしてもらう。</p> <p>粟田 圭一(東京都健康長寿医療センター研究所) 神崎 恒一(杏林大学) 片山 禎夫(認知症の人と家族の会) 奥 公一 (NPO 町田市つながりの開) Marc Wortmann (国際アルツハイマー病協会) 五島 清国 (テクノエイド協会) 井上 剛伸 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所) 新美 芳樹 (厚生労働省) Peter Whitehouse (ケースウェスタンリザーブ大学, 米)</p>
<p>15:30 ~15:45</p>	<p>休憩(スライドショー Cathy Greenblat ラトガーズ大学名誉教授)</p>
<p>15:45 ~17:00</p>	<p>トピック4: 将来に向けた課題 認知症予防・ケアの新たなモデルに関して今後の展開等について検討する</p> <p>本間 昭(社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター) Marc Wortmann (国際アルツハイマー病協会) Tom Wright (Age UK) 二宮 利治(九州大学) Mark Pearson (OECD) 菅原 弘子(地域ケア政策ネットワーク) Jean Georges (アルツハイマー,ヨーロッパ) Jürgen Scheftlein (EU) Jon Rouse (保健省,英) Shekhar Saxena (WHO)</p>



2日目: 11月6日(木) 本会議 (タワーホール)

17:00 ~17:30	閉会
	Kenneth Earhart (保健福祉省, 米)
	三浦 公嗣(厚生労働省 老健局長)
	黒川 清(世界認知症会議)
	塩崎 恭久(厚生労働大臣)
	*他の演者は現在調整中

2日目: 11月6日(木) ブースとポスター展示 (カンファレンスルーム7)

	ブース	ポスター	
9:30 ~17:00	1	<ul style="list-style-type: none"> 国際アルツハイマー協会 	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 認知症の人と家族の会
	2	<ul style="list-style-type: none"> 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 認知症フレンドリー・ジャパン・イニシアチブ 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症介護研究・研修センター(東京, 大府, 仙台)
	3	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 日本精神科病院協会 	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 全国老人保健施設協会
	4	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 日本老年精神医学会 一般社団法人 日本認知症ケア学会 	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人 日本認知症グループホーム協会
	5	<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人 国立長寿医療研究センター 	<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人 国立長寿医療研究センター バイオバンク
	6	<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症医療介護推進会議
	7	<ul style="list-style-type: none"> 認知症フォーラム.com 	
	8	<ul style="list-style-type: none"> OECD 	
	9	<ul style="list-style-type: none"> NPO法人ハート・リング運動 	
	10	<ul style="list-style-type: none"> リハビリテーション専門職団体協議会 一般社団法人 日本作業療法士協会 公益社団法人 日本理学療法士協会 一般社団法人 言語聴覚療法士協会 	

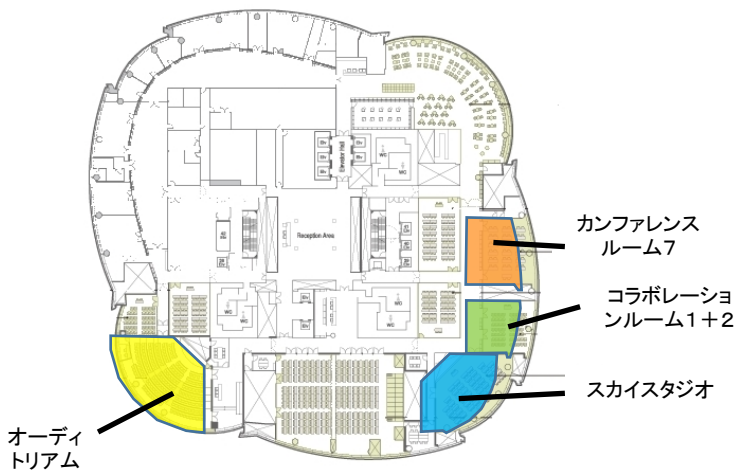
2日目: 11月6日(木) ロボット展示 (スカイスタジオ)

9:30 ~17:00	<ul style="list-style-type: none"> Pepper (ソフトバンクロボティクス株式会社)
	<ul style="list-style-type: none"> ナイトケアロボット バランス練習アシスト (トヨタ自動車株式会社パートナーロボット部)
	<ul style="list-style-type: none"> パロ(産業総合研究所)
	<ul style="list-style-type: none"> PaPeRo R500(国立障害者リハビリテーション研究所)
	<ul style="list-style-type: none"> PALRO(富士ソフト株式会社)

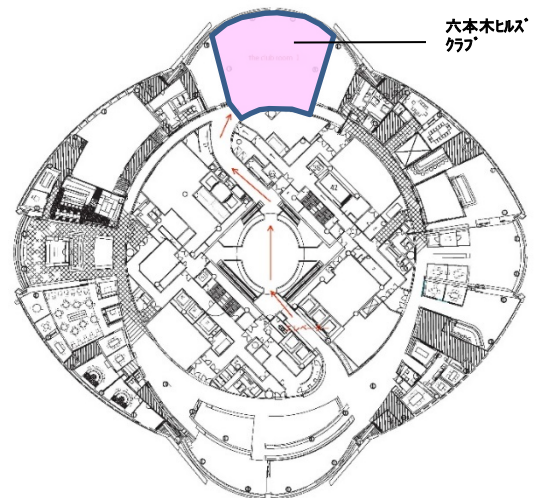
※ 特別デモンストレーション13:15 ~ 14:15

1日目: 11月5日(水) 会場情報

第1日 11月5日(水) 専門分科会 ホール使用割り 49F					51F
時間	オーデトリウム	スカイスタジオ	コラボレーションルーム 1+2	カンファレンスルーム7	六本木ヒルズ'クラブ'
9時	受付				
9時	9:30 イントロダクション 10:00	9:30		9:30	
10時	10:00 セッション0 11:30	オーディトリウム配信 11:30	10:00 OECD 「医療の質の レビュー公表イベント」 11:45	ブース・ ポスター展示	
11時	11:30 昼食・休憩 13:00				11:30 ランチミーティング 13:00
12時				12:15 自由討議 13:00	
1時	13:00 セッション1 15:00	13:00 セッション2 15:00		13:00 ブース・ ポスター展示	
2時					
3時	15:00 休憩 15:30				
4時	15:30 セッション3 17:30	15:30 セッション4 17:30			
5時					
6時					18:00 日本政府主催 レセプション 20:00
7時					



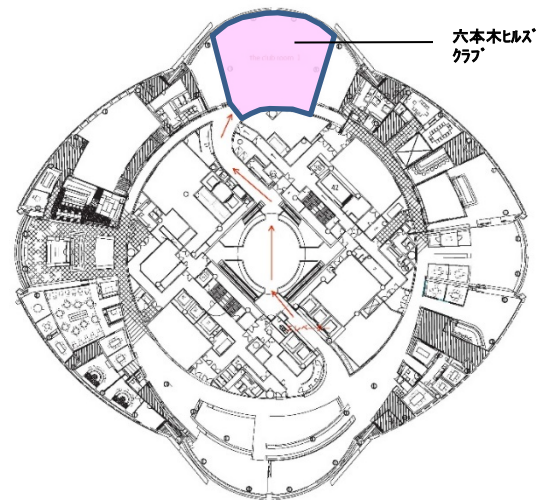
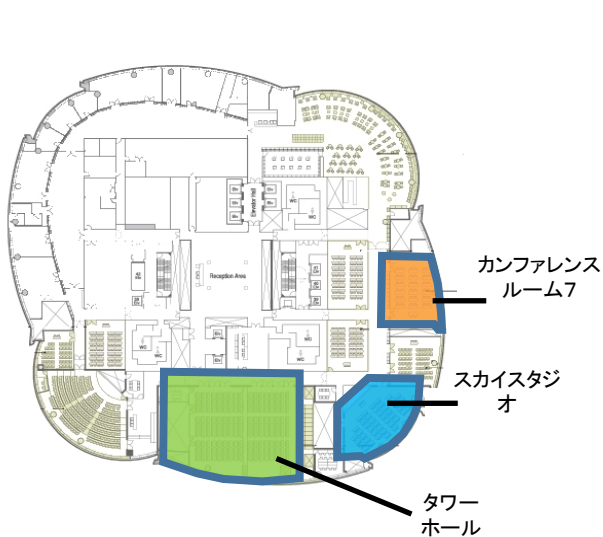
49F



51F

2日目: 11月6日(木) 会場情報

第2日 11月6日(木) 本会議 ホール使用割り				51F
時間	タワーホール	スカイスタジオ	カンファレンスルーム7	六本木ヒルズ*クラブ*
8時	受付			
9時	9:00 開会 9:30 9:30 OECD 基調講演 10:00	9:30	9:30	
10時	トピック1 11:15	ICTロケット展示	ブース・ポスター展示	
11時	11:15 休憩 11:30 トピック2 12:45			
12時	12:45	13:15		12:45
1時	昼食・休憩 14:15	実演 14:15		ランチミーティング* 14:15
2時	14:15 トピック3 15:30	ICTロケット展示		
3時	15:30 休憩 15:45 トピック4 17:00			
4時	17:00 閉会 17:30	17:00	17:00	
5時				





Global action
against dementia

認知症サミット日本後継イベント

－ 新たなケアと予防のモデル－

2014年11月5～7日 東京

